

彫刻作品公開制作 始まります！

アート・タウン・プロジェクト「彫刻作品公開制作」は、武蔵野美術大学が推薦する作家等が本町に滞在し、彫刻作品の制作作業を公開するものです。1年目の平成29年度は、山本麻璃絵さんに「くわ・くわ・くわ（木：ハルニレ）」、2年目の平成30年度は、松尾ほなみさんに「うんま（石）」、3年目の令和元年は李旭さんと細井えみかさんに「おきあがるもの（鉄）」を制作していただきました。今年度のテーマは「現在」。4作品目がどのような作品になるのか。ぜひ制作現場をご覧ください。

●と き／9月1日（水）～17日（金）9：00～16：00

※制作者は8月23日から9月20日まで滞在予定です。

※作業工程により終了日は前後する場合があります。

●と ころ／訓子府町公民館裏

●対 象／一般町民（見学自由）

●制 作 者／杉浦 藍（すぎうら・あい）さん

※武蔵野美術大学彫刻学科の課程を修了された作家です。

7月に下見に来ていただき、町の見学、町民の方々との交流を行いました。

「訓子府町の現在」を表現した作品です。

ぜひ制作過程をご覧ください。

